

サトウ食品日本グランプリシリーズ水戸大会2021水戸招待陸上

新型コロナウイルス感染症対策のガイドライン



※新型コロナウイルス感染症の状況などによりガイドラインが変更になる可能性があります。

本ガイドラインは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、また本大会に関わる全ての方に対して、安心して大会に参加・協力・観覧いただくために日本陸上競技連盟のガイダンスに準じ、作成したものであり、新型コロナウイルス感染症の状況などにより変更になる可能性があります。

下記の項目をよくお読みいただき、安心・安全な大会運営にご協力いただきますようお願いいたします。

1 大会前の対応

- (1) 大会関係者は（大会役員・競技役員・運営スタッフ・選手・チーム関係者・補助員・ボランティア等）は、開催1ヶ月前から、3密（密集・密接・密閉）を避けること。
- (2) 大会開催1週間前から大会当日までの体調等について
以下の項目に、1つでも該当する項目があれば参加は認めない。
 - ① 平熱を超える発熱
 - ② 咳（せき）、喉の痛み等の風邪とみられる症状
 - ③ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
 - ④ 嗅覚や味覚の異常
 - ⑤ 新型コロナウイルス感染症において陽性診断とされた方との濃厚接触の有無
 - ⑥ 同居家族や身近な知人等に感染が疑われる方がいる場合
 - ⑦ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航、または、当該在住者との濃厚接触がある場合

2 大会当日の対応について

- (1) 大会に関わる全ての方の対応
 - ① 体調管理を徹底し、大会開催1週間前から大会終了2週間後までの体調報告・検温を義務とし、指定様式へ必要事項を記入し、大会開催1週間前については指定された場所へ提出すること。
また、大会終了後2週間の体調管理・検温を義務付けし、各自保管すること。
 - ② 3密（密集・密接・密閉）を避けた行動を徹底すること。
ソーシャルディスタンスを確保し、人と人の間隔は2mを目安とし、最低1mは空け、不必要な接触はしないこと。
 - ③ 少しでも感染の疑いがある場合や体調が良くない場合には出場・来場・観覧等はやめること。
 - ④ マスクを必ず着用し、咳エチケットにも配慮すること。
 - ⑤ 鼻水や唾液の付いたゴミやマスク、飲みきれなかったドリンクなどは各自持ち帰ること。
また、その他のゴミに関しても原則、各自持ち帰ること。
 - ⑥ 設置してあるアルコール消毒液をこまめに利用して感染予防に努めること。
 - ⑦ トイレ等に並ぶ際は、前後の人と十分距離を確保すること。

- ⑧ 新型コロナウイルス感染症が重症化しやすい65歳以上の方や基礎疾患（糖尿病，心不全，呼吸器疾患，高血圧，透析を受けている者，免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方等）を持っている者は，それを理解した上で出場及び来場・観覧等を行うこと。
- ⑨ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，いばらきアマビエちゃんに登録をすること。

日サトウ食品 PRESENTS 日本グランプリシリーズ

【2021 水戸招待陸上】



※二次元コードが読み取れない場合には，

user_regist@ibaraki-coronanext.jp宛てに，

件名は半角数字で 58892 を入力してメールを送信してください。

(2) 参加者の対応

- ① 体調管理を徹底し，体調報告・検温を行い，『体調管理チェックシート』へ必要事項を記入し，チームの代表者が一括して，受付へ提出すること。提出していない者やチームの出場・入場・観覧等は認めない。
※個人情報の取得・利用・提供を必ず同意すること。
- ② 競技中やウォーミングアップ中を除き，マスクは必ず着用すること。
- ③ ウォーミングアップは個別で行うこと。
- ④ 共用の競技用具使用後は手洗い・手指の消毒を行うこと。
- ⑤ 運動中は唾や痰を極力吐かないこと。
- ⑥ 鼻水や唾液の付いたゴミやマスク，飲みきれなかったドリンク等は道中に放置せず各自持ち帰り，自宅で処分すること。
- ⑦ 更衣室は使用可能とするが，滞在は短時間とし，シャワールームの使用は原則禁止とする。
- ⑧ 競技が終了した選手は，競技内には滞留せず速やかに帰宅すること。観戦する場合は，間隔を空けて観戦すること。
- ⑨ 大きな声を出した応援・会話はしないこと。

(3) 観覧者の対応

- ① 体調管理を徹底し，体調報告・検温を行い，体調管理チェックシート（観覧者用）へ必要事項を記入し，指定の場所に提出すること。受付完了証（リストバンド）を受け取り，再入場の際は，係員に提示すること。提出していない者の入場・観覧は認めない。
※個人情報の取得・利用・提供を必ず同意すること。
- ② 発熱，咳，倦怠感，咽喉痛などがみられる場合は観覧ができない。
- ③ 会場内ではマスクを必ず着用すること。
- ④ 観覧はメインスタンドのみとし，座席は最低1つ以上の間隔を空けること。
※観覧した座席番号をメモする，または写真等で記録すること。（1ヶ月は保管すること）
- ⑤ 大きな声を出した応援・会話はしないこと。
- ⑥ 選手との交流は極力控えること。（写真撮影やサイン等）
- ⑦ 写真・動画の撮影をする場合（デジタルカメラ・一眼レフカメラ・ビデオカメラ等）は，撮影許可申請書を提出し，撮影許可シールを見える場所に貼ること。

※観戦人数はチャレンジカップ出場者と合わせて，3,000人（上限）までとさせていただきます。

また，今後の状況に応じては，無観客試合となる場合がございますので，予めご了承ください。

(4) 運営側の対応

- ① 競技会1週間前より、本競技会指定の体調管理チェックシートへ必要事項を記入し、各受付にて提出すること。提出していない者の施設への入場は認めない。
※補助員は各学校の顧問・監督が必ず受付を行い、依頼人数のみ補助員控室を利用すること。
※個人情報の取得・利用・提供を必ず同意すること。
- ② 会場内（施設内・競技場内）ではマスクを必ず着用すること。
- ③ 新型コロナウイルス感染症が重症化しやすい65歳以上の方や基礎疾患（糖尿病、心不全、呼吸器疾患、高血圧、透析を受けている者、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方等）を持っている者は、それを理解した上で協力・来場すること。
- ④ 3密の回避行動、マスクの着用、眼への飛沫感染を防ぐための眼鏡またはサングラス・ゴーグル、使い捨ての手袋を緊急時にすぐ着けられるように携帯すること。
※競技中・フィニッシュ後に倒れ込んだ競技者のケア
防護体制（マスク、フェイスシールド、ゴーグル、使い捨て手袋など）を整えたスタッフで対応する。サングラス・ゴーグルはその都度、アルコール消毒を行うこと。
- ⑤ 用器具、通信機器、審判用具、計測機器、情報端末、その他共用物の使用後は手洗い・手指の消毒・洗顔を欠かさないこと。

(5) 主催者の対応

- ① 大会に関わる全ての方は、体調管理を徹底し、体調報告・検温を行い、体調管理チェックシートへ必要事項を記入し、指定の場所へ提出すること。
- ② 会場内には、消毒液を設置すること。
- ③ トイレなど不特定多数が利用するエリアは消毒作業を随時行うこと。
- ④ 本大会は、公益財団法人日本陸上競技連盟の新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドラインに準じて、大会運営を行う。

3 出場辞退及び停止、来場停止及び拒否等の措置について

(1) 感染者への対応

大会開催日の3週間前の時点、もしくはそれ以降にPCR検査、抗原検査で陽性反応があった場合、当該選手は参加を辞退すること。

また、主催者の判断において出場及び参加の権利の取り消しや来場を停止・拒否する場合がある。

(2) 濃厚接触者への対応

保健所等から濃厚接触者と認められた場合、14日間にわたり健康状態を観察する期間を経過し、症状が出ていない選手は出場可能とする。

(3) 感染疑い者への対応

大会開催3週間前の時点、もしくはそれ以降に感染の疑いがある症状などが発症していた場合、インフルエンザ等の新型コロナウイルス以外の感染症のリスクもある為、原則当該選手は参加を辞退すること。また、主催者の判断において出場権利を取り消す場合がある。

ただし、次の①および②の両方の条件を満たしている場合、大会の出場を認めるものとする。

- ① 感染疑い症状の発症後に少なくとも8日が経過している。

（8日が経過している：発症日を0日として8日間のこと。）

- ② 薬剤を服用していない状態で、解熱後および症状消失後に少なくとも3日が経過している。

（3日が経過している：解熱日・症状消失日を0日として3日間のこと。）

(4) 所属する学校や所属において感染者・濃厚接触者が発生した場合の対応

大会3週間前から当日までに、所属する学校の学級において感染者及び濃厚接触者が発生した場合には必ず大会事務局へ報告すること。学級閉鎖・休校等の措置が取られている場合には大会への出場及び参加は認めない。

4 緊急時の対応

大会当日に新型コロナウイルス感染症の感染者や感染が疑われる方が来場した場合、また、大会終了2週間後における発熱などの感染症状があった場合は次の対応をとるものとする。

【主催者が行うこと】

(1) 感染が疑われる者が発生した場合

- ① 感染症状を自覚した者発生した場合は、医師に相談すること。
- ② 医師の判断により、緊急搬送の必要が生じた場合は後方医療支援先の病院に搬送すること。
- ③ 医師の判断により、帰宅させる必要が生じた場合は感染対策をし、速やかに帰宅させること。
- ④ 感染が疑われる者が利用した場所・用器具等はアルコール消毒をすること

(2) 感染者が大会に関わっていたことが判明した場合

- ① 大会に関係者から報告を受けた場合は、水戸市保健所に速やかに連絡し、指示に従うこと。
- ② 水戸市保健所から参加者名簿を求められた場合、速やかに提出するものとする。
- ③ 感染者の個人情報、新型コロナウイルス感染症対策にのみ使用するものとし、感染者が差別されないように秘匿すること。

【大会に関わる全ての人が行うこと】

(1) 自身が感染者となった場合

- ① 検査の結果、陽性と判断された場合、水戸市保健所の指示に従うこと。
- ② 必ず大会事務局に報告すること。
- ③ 自身の所属する企業及び団体等が定める新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン等に従い行動すること。

(2) 自身に感染の疑いが生じた場合

- ① 感染症状が見られた場合は、速やかに大会事務局に報告・相談すること。
- ② 大会に関わる全ての方は、自身の所属する企業及び団体等が定める新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン等に従い行動すること。

(3) 濃厚接触者となった場合

- ① 必ず大会事務局に報告すること。
- ② 自身の所属する企業及び団体等が定める新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン等に従い行動すること。

(4) その他

主催者は大会に関わる全ての方の新型コロナウイルス感染症に対するいかなる責任も負わない。

【問い合わせ先】

〒310-0913 茨城県水戸市見川町 2256

○大会事務局 (公財) 水戸市スポーツ振興協会

電話：029-243-0111

メール：maas.event@crux.ocn.ne.jp